

ウォールスタット検証を推奨

トータルサービスで差別化

在住ビジネス

在住ビジネス(東京行、住宅設備保証など都、馬込恭多社長)を手掛けている。

2025年4月の建築基準法・建築物省エネ法改正後は、特に省エネ計算関係の問い合わせが増加した。また、耐震等級3を確保している、地震への強さを表現しきれなくなってきた実態もある。耐震等級3を担保したうえで、いかに地震への性能を示すかが重要になっており、ウォールスタットはその効果的な手段だ。さらに、建

構造計算依頼に柔軟対応

国産材絡めた提案好評

ハイテックファクトリー

ハイテックファクトリー(東京都小平市、小嶋一也社長)は、2025年4月の法改正以降、資材提案を含めた構造計算などの設計依頼が増えている。

同社は住宅資材販売を主軸に、構造材や木材のプレカット機械ト企業間でのCADデータ共有を通じて、プレカット工場との連携も実現している。

審査が義務化された。ロ向けに初級編と中級編を受け、構造計算編を設置。構造計算プログラムの「ストラテジー」を用いて、3日間、構造の経験がある設計者でも受講するケースが出てきている。

同スクールでは、2000年から蓄積してきた自社カリキュラムを基に2種類のコースを設定。「概要編」でイン受講にも対応。概要編などは要望があれば手塚社長が直接赴いて出張開催することもできる。札幌市内に専用セミナー棟「Jプラザ」も完成し、月1〜2回のリアル開催や、一対一の個別受講にも対応できる体制だ。



ジャパンホームショーでも「建サポ」を訴求

「建サポ」は、3D測量や敷地測量の需要も増えている。加えて近年は、南海トラフ地震への備えなど地震対策の関心の高まりから、ウォールスタットの需要が高まっている。ウォールスタットは、3D測量や敷地測量の需要も増えている。加えて近年は、南海トラフ地震への備えなど地震対策の関心の高まりから、ウォールスタットの需要が高まっている。

同社は住宅資材販売を主軸に、構造材や木材のプレカット機械ト企業間でのCADデータ共有を通じて、プレカット工場との連携も実現している。

審査が義務化された。ロ向けに初級編と中級編を受け、構造計算編を設置。構造計算プログラムの「ストラテジー」を用いて、3日間、構造の経験がある設計者でも受講するケースが出てきている。

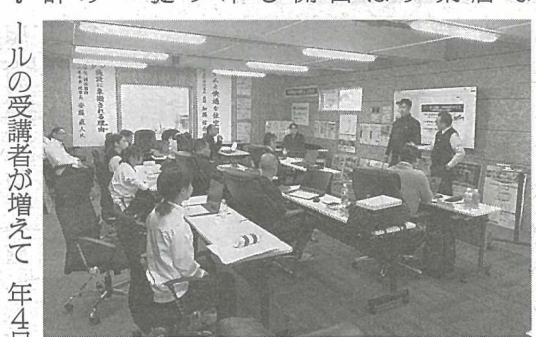
同スクールでは、2000年から蓄積してきた自社カリキュラムを基に2種類のコースを設定。「概要編」でイン受講にも対応。概要編などは要望があれば手塚社長が直接赴いて出張開催することもできる。札幌市内に専用セミナー棟「Jプラザ」も完成し、月1〜2回のリアル開催や、一対一の個別受講にも対応できる体制だ。

構造計算エキスパートとして貢献

jji-School受講増

J建築システム

「構造計算」だ。同社は、設計依頼に応じて木造住宅・非住宅の構造計算を受託している。構造計算は、建築基準法施行令第82条に基づき許容応力度計算を採用し、「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」(グレー本)に準じて実施する。自社商品開発で培った経験を生かし、適切な構造計画・計算を提案して



木造建築の構造計算などを指導するjji-School

いる。対象は木造住宅だけでなく教育施設にも及ぶ。累計1万棟を超える実績を持つ。オンラインの活用により全国に設計力強化の動きが活発化しており、同スクールの受講者が増えている。これまでに設計者のほか、ビルダー、建築確認・検査や建材メーカー、資材流通会社、プレカット工場など、多様な業種から150社以上が参加している。2025年4月には省エネ基準の適合義務化に伴い、建築確認・検査や建材メーカー、資材流通会社、プレカット工場など、多様な業種から150社以上が参加している。

J建築システム(札幌市、手塚純一社長)は、建築基準法の改正を受け、2つの取り組みを強化している。一つは、自社による「木造の構造計画・構

造計画」だ。同社は、設計依頼に応じて木造住宅・非住宅の構造計算を受託している。構造計算は、建築基準法施行令第82条に基づき許容応力度計算を採用し、「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」(グレー本)に準じて実施する。自社商品開発で培った経験を生かし、適切な構造計画・計算を提案して

南海トラフ地震に備える～住宅の耐震性能と地震対策を検証できますか？～

wallstat 検証は在住ビジネスへ

wallstat入力から動画納品まで対応
損傷が大きい箇所は改善案もご提案

最新の能登半島地震も
シミュレーション可

地震建替保証も
提供可能です

検証したい内容をお気軽にご相談ください

在住ビジネス株式会社
TEL: 03-5439-5254



構造材プレカットから各種資材、
構造計算、建て方請負いまで
ワンストップで支える「現場主義」を貫く
住宅資材の総合パートナーです

HTF

株式会社ハイテックファクトリー

資材
野物・合板・断熱材
耐火ボード・内装建材
その他住設

プレカット
構造材プレカット
羽柄材プレカット
外部合板・野縁

建て方請負
戸建住宅
集合住宅
非住宅

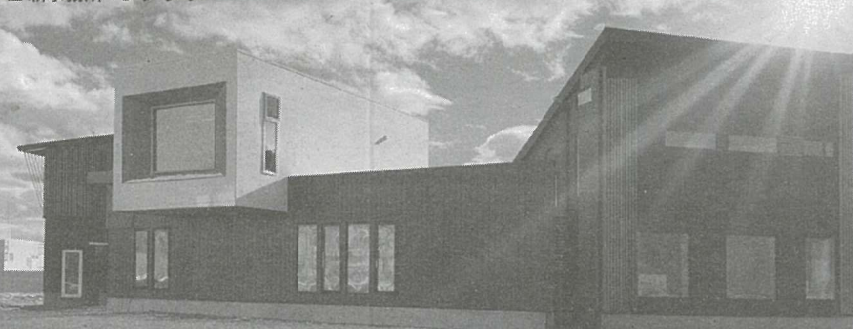
HTF

設計
構造計算
性能評価申請
確認申請

壬生営業所
〒321-0204 栃木県下都賀郡壬生町緑町
2-6-2 オイカワビル2F-D号室
TEL: 0282-28-6851
FAX: 0282-28-6852

東京本社(資材事業部)
〒187-0001 東京都小平市大沼町2-43-11
TEL: 042-313-6761 FAX: 042-313-6766
TEL: 042-313-6833 (設計)
FAX: 042-313-6834 (設計FAX)

■新事務所: Jプラザ



JAS
J ARCHITECTURE SYSTEM INC.

J 建築システム 株式会社
J 建築研究所 株式会社

本社 / 〒005-0822 北海道札幌市南区南沢 2 条 3 丁目 13-30JAS ビル
J プラザ / 〒005-0802 北海道札幌市南区川沿 2 条 3 丁目 2-38
東京支店 / 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-30-8 熊野ビル 3F

お問合せ

TEL: 011-573-7779

HPはこちら



J3大 耐震アイテム

1 自由デザイン JF
J-耐震開口フレーム

■国土交通大臣賞
■兵庫県知事賞
■大熊幹章賞

2 アラミドシート接合 JBRA-1
ジャブラ ワン

3 束状基礎 GP
新在留式クリッドポスト基礎

新 2大 アイテム

4 純木造の中高層化
新J.F 誕生!!
●スパン 6.37m以上可能
●短期許容せん断耐力
Qa=30kN(スパン6.37m)

5 リアル省エネ診断
JJJ 断熱診断
非破壊で断熱の実性能を見る化!
■JIS A 1495: 2022
■ISO 9869-2: 2018